



平成17年 3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年 2月7日

上場会社名 住友金属鉱山株式会社
(URL <http://www.smm.co.jp/>)

(コード番号： 5713 東・大)

代 表 者 代表取締役社長 福島 孝一
問い合わせ先責任者 経理部財務決算担当課長 中山 靖之

TEL (03) 3436 - 7926

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
- ・ 原料・仕掛品・製品等のたな卸資産(既に先入先出法を採用している貴金属系・電子材料系を除く)の評価方法を後入先出法に基づく原価法から先入先出法に基づく原価法に変更しております。
- ③ 連結および持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
- ・ 連結子会社数 47社 持分法適用非連結子会社数 - 社 持分法適用関連会社数 8社
連結 (新規) 9社 (除外) 2社 持分法 (新規) 2社 (除外) - 社

2. 平成17年 3月期 第3四半期 財務・業績の概況 (平成16年4月1日～平成16年12月31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満四捨五入)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四 半 期 (当 期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年 3月期 第3四半期	358,580	27.6	38,599	173.2	43,749	189.5	28,604	169.7
16年 3月期 第3四半期	280,914	-	14,130	-	15,114	-	10,607	-
(参考) 16年 3月期	402,131		22,778		27,811		19,882	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年 3月期 第3四半期	50	12	-	
16年 3月期 第3四半期	18	58	-	
(参考) 16年 3月期	34	76	-	

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株 主 資 本 比 率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
17年 3月期 第3四半期	565,742	276,362	48.8	484	39
16年 3月期 第3四半期	502,133	240,100	47.8	420	59
(参考) 16年 3月期	517,930	253,071	48.9	443	29

3. 平成17年 3月期の連結業績予想 (平成16年4月1日～平成17年3月31日)

業績予想の見直しは行っておりません。

1. 経営成績および財政状態

(1) 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等

(単位：億円) []内は単独 < >内は連単倍率

	売上高	営業利益	経常利益	純利益
平成 17 年 3 月期第 3 四半期	3,586 [2,633] <1.4>	386 [281] <1.4>	437 [286] <1.5>	286 [192] <1.5>
平成 16 年 3 月期第 3 四半期	2,809 [2,032] <1.4>	141 [109] <1.3>	151 [103] <1.5>	106 [65] <1.6>
増減（増減率％）	777 (27.7) [601](29.6)	245 (173.8) [172](157.8)	286 (189.4) [183](177.7)	180 (169.8) [127](195.4)

当第3四半期（平成16年4月1日から平成16年12月31日まで）の当社グループを取り巻く事業環境につきましては、資源部門、金属および金属加工部門において、中国の堅調な消費の拡大や設備投資の増加による高成長に牽引され、銅、ニッケルなどの非鉄金属価格が年初からの高水準を持続いたしました。電子材料および機能性材料部門においては、上半期は半導体・電子部品市場などが好調に推移いたしました。秋口を境に調整局面に入り減速傾向を示しております。為替につきましては、年末にかけて急激に円高が進行するなど、前年同四半期に比べて円高で推移いたしました。以上のとおり、足元では調整局面を示す状況が一部に見られますものの、当社グループの事業環境は概ね好調に推移いたしました。

このような状況のもとで、昨年1月に発表いたしました新中期経営計画の基本戦略である資源・金属事業と電子・機能性材料事業の拡充・強化の効果が始まったことに加えて、銅、ニッケル等のたな卸資産の評価方法を変更したことに伴う99億円の一時的な営業利益の増益もあり、当社グループの当第3四半期の売上高は3,586億円、営業利益は386億円、経常利益は437億円、純利益は286億円となりました。

なお、当第3四半期の業績は、概ね昨年11月11日に公表いたしました連結業績予想どおりの進捗状況となっております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等

当第3四半期末の総資産は、非鉄金属価格が高水準で推移したことおよびたな卸資産の評価方法を変更したことによるたな卸資産の増加、銅45万トン増産起業やコーラルベイプロジェクト、ポゴ金鉱山開発プロジェクトなどへの設備投資、ならびに時価評価による投資有価証券の増加などにより5,657億円と前年同四半期末に比べ636億円増加いたしました。

また、株主資本は2,764億円と前年同四半期末に比べ363億円増加し、株主資本比率は48.8%となりました。

(3) ご参考

平成 17 年 3 月期の連結業績予想（平成 16 年 11 月 11 日公表）

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通 期	4,700	460	520	340

2. 四半期連結(要約)貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期 (H16/12末)	前年同四半期 (H15/12末)	増減	前連結会計年度 (H16/3末)
(資 産 の 部)				
流動資産	224,838	186,222	38,616	190,978
現金および預金	24,575	22,835	1,740	19,753
受取手形および売掛金	65,709	66,395	686	66,211
たな卸資産	101,505	62,684	38,821	65,004
その他	33,483	35,519	2,036	41,229
貸倒引当金	434	1,211	777	1,219
固定資産	340,904	315,911	24,993	326,952
有形固定資産	204,430	191,631	12,799	190,897
建物および構築物	61,121	60,688	433	60,751
機械装置および車両・運搬具	72,558	62,373	10,185	72,521
土地	28,136	29,478	1,342	29,282
その他	42,615	39,092	3,523	28,343
無形固定資産	5,395	4,723	672	6,315
投資その他の資産	131,079	119,557	11,522	129,740
投資有価証券	124,350	113,854	10,496	122,422
繰延税金資産	885	886	1	642
その他	6,362	6,778	416	7,705
貸倒引当金	518	1,371	853	474
投資損失引当金	-	590	590	555
資 産 合 計	565,742	502,133	63,609	517,930
(負 債 の 部)				
流動負債	144,768	139,567	5,201	138,183
支払手形および買掛金	34,113	30,570	3,543	36,580
短期借入金	39,356	60,240	20,884	45,914
一年以内償還予定社債	10,000	10,000	0	16,000
その他	61,299	38,757	22,542	39,689
固定負債	135,795	113,964	21,831	118,082
社債	50,000	46,000	4,000	40,000
長期借入金	56,911	38,114	18,797	46,437
退職給付引当金	13,780	14,896	1,116	14,664
その他	15,104	14,954	150	16,981
負 債 合 計	280,563	253,531	27,032	256,265
(少 数 株 主 持 分)				
少数株主持分	8,817	8,502	315	8,594
(資 本 の 部)				
資 本 金	88,355	88,355	0	88,355
資本剰余金	81,190	81,185	5	81,187
利益剰余金	105,349	71,935	33,414	81,210
その他有価証券評価差額金	13,641	10,544	3,097	16,111
為替換算調整勘定	11,453	11,435	18	13,267
自己株式	720	484	236	525
資 本 合 計	276,362	240,100	36,262	253,071
負債、少数株主持分および資本合計	565,742	502,133	63,609	517,930

3. 四半期連結（要約）損益計算書

（単位：百万円）

科 目	当第3四半期 (H16.4～16.12)	前年同四半期 (H15.4～15.12)	増減	前連結会計年度 (H15.4～16.3)
売 上 高	358,580	280,914	77,666	402,131
売 上 原 価	294,229	244,007	50,222	348,417
売 上 総 利 益	64,351	36,907	27,444	53,714
販売費および一般管理費	25,752	22,777	2,975	30,936
営 業 利 益	38,599	14,130	24,469	22,778
営 業 外 収 益	11,504	5,707	5,797	11,226
受取利息および受取配当金	761	761	0	1,023
持分法による投資利益	9,604	4,239	5,365	7,112
そ の 他	1,139	707	432	3,091
営 業 外 費 用	6,354	4,723	1,631	6,193
支 払 利 息	1,412	1,603	191	2,121
そ の 他	4,942	3,120	1,822	4,072
経 常 利 益	43,749	15,114	28,635	27,811
特 別 利 益	1,849	5,710	3,861	9,162
固 定 資 産 売 却 益	354	1,156	802	2,944
そ の 他	1,495	4,554	3,059	6,218
特 別 損 失	2,329	3,339	1,010	5,779
固 定 資 産 除 売 却 損	997	901	96	1,198
そ の 他	1,332	2,438	1,106	4,581
税金等調整前当期純利益	43,269	17,485	25,784	31,194
法 人 税 等	13,628	6,644	6,984	10,730
少 数 株 主 利 益	1,037	234	803	582
当 期 純 利 益	28,604	10,607	17,997	19,882

4.セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

(単位:百万円)

	当第3四半期 (平成16年4月1日～平成16年12月31日)							
	資源部門	金属および金属加工部門	電子材料および機能性材料部門	住宅・建材部門	その他部門	計	消去または全社	連結
売上高および営業利益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	14,804	210,847	114,184	11,377	7,368	358,580	—	358,580
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	6,982	38,959	5,328	288	4,213	55,770	△ 55,770	—
計	21,786	249,806	119,512	11,665	11,581	414,350	△ 55,770	358,580
営業費用	15,511	226,295	112,202	10,493	11,214	375,715	△ 55,734	319,981
営業利益	6,275	23,511	7,310	1,172	367	38,635	△ 36	38,599

	前年同四半期 (平成15年4月1日～平成15年12月31日)							
	資源部門	金属および金属加工部門	電子材料および機能性材料部門	住宅・建材部門	その他部門	計	消去または全社	連結
売上高および営業利益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	9,678	156,437	99,317	11,400	4,082	280,914	—	280,914
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	6,760	35,096	4,700	9	1,532	48,097	△ 48,097	—
計	16,438	191,533	104,017	11,409	5,614	329,011	△ 48,097	280,914
営業費用	14,037	183,896	100,043	11,410	5,444	314,830	△ 48,046	266,784
営業利益	2,401	7,637	3,974	△ 1	170	14,181	△ 51	14,130

対前年同四半期増減

売上高	5,348	58,273	15,495	256	5,967	85,339	△ 7,673	77,666
営業利益	3,874	15,874	3,336	1,173	197	24,454	15	24,469

(注) 事業区分の方法および各区分に属する主要な製品または事業の内容
企業集団が採用している利益センター区分を基礎に、製品の種類、性質および製造方法などを勘案し区分しております。

事業区分	主要製品等
資源部門	金銀鉱、銅精鉱および電気銅、地質調査等
金属および金属加工部門	電気銅、電気金、ニッケル、伸銅品等
電子材料および機能性材料部門	エレクトロニクス材料、電子部品、機能性材料等
住宅・建材部門	軽量気泡コンクリート(ゾレックス)、住宅等の設計施工等
その他部門	使用済み触媒からの有価金属の回収および販売、原子力エンジニアリング等